

競技注意事項

1、競技規則

本大会は、2020年度(財)日本陸上競技連盟競技規則ならびに競技注意事項、及び監督会議申し合わせ事項によって行う。

2、一般的事項

- (1) 監督は常に選手を掌握し、万一選手が事故にあった場合には競技本部に連絡すること。
- (2) 事故については応急処置のみを行い、以後、各参加校の責任において処置すること。
- (3) 大会期間中は各自の責任で貴重品の管理を行うこと。盗難などについては、責任を負いかねるので充分注意すること。

3、練習について

- (1) ウォーミングアップやその他の練習は、混成競技を除いてサブグラウンドを使用すること。また、投てき競技の練習には、必ず引率指導者もしくは監督が付き添うこと。室内練習場は、使用禁止。(雨天の際は本部の判断により、アナウンスにて放送し使用を許可する)
- (2) 選手のコンディション調整のための練習は、準備に支障のない範囲で、本競技場において競技開始20分前まで練習をしてもよい。(ハンマー投げを除く)
- (3) その他の事項については、本部で確認すること。

4、アスリートビブス(ナンバーカード)

- (1) アスリートビブス(規格:縦18~20cm、横22~24cm)は主催者へ注文購入、もしくは競技規則143条に明記されたものを使用し、折り曲げずに胸・背部にしっかりとつける。但し、跳躍競技種目は、胸背部いずれか一方だけでよい。尚、規格に違反するアスリートビブスで競技に出場することを認めない。また、トラック競技者は、写真判定用の腰ナンバーを招集所で受け取り、短パンの右腰後方につける。4×100mR・4×400mRにおいては、第4走者のみに配布する。
- (2) トラック競技に出場する選手の腰ナンバーは、点呼時までに点呼場所テーブル上に用意し、選手が直接貼り付ける。返却は、ゴール後方の回収かごの中に返却する。

5、招集について

- (1) 招集は、100m スタート側倉庫外側で行う。

(2) 招集時間

競技種目	招集開始時間	招集完了時間
トラック競技	35分前	20分前
フィールド競技	60分前	50分前
棒高跳	100分前	90分前

(3) 招集の方法

- ① 選手は出場種目の召集開始時刻には、競技者本人が招集所内の席で待機し、係員によるコールを受ける。また、コールを受ける際にはナンバーカードを付けたユニフォームを準備し、係員のチェックを受けること。その際、スパイクピンの長さ及びバッグ等の商標のチェックも合わせて行う。
※代理人による最終点呼は認めない。
- ② 2種目以上を同時に兼ねて出場する選手は、2種目同時出場届を召集開始時刻前に競技者係へ提出すること。当該選手でトラック競技が先に始まる場合は、トラック競技終了後直ちに当該ピットへ行き、競技役員にその旨申し出ること。また、フィールド競技の途中でトラック競技に出場する選手は、フィールド競技役員へその旨申し出ること。
- ③ 招集完了時刻に遅れた選手は、当該競技種目を棄権したものとみなし処理する。
- ④ 招集所において、配られた写真判定用ナンバーカード(小)を短パンの右腰後方につける。ゴール後係員に速やかに返すこと。
- ⑤ 混成競技の招集は、第1日目および第2日目の最初の種目を上記招集時間にて招集所で完了する。2種目以降は、混成競技者控え所でチェックを受け、混成審判長の指示で入退場をする。
- ⑥ 混成競技者の控え所は、男女それぞれの更衣室に設ける。

6、競技場への入退場について

- (1) 競技場への入退場はすべて係員の誘導に従う。
- (2) 競技場への退場はすべて係員の誘導に従う。